青翔だより第５６号

平成２２年１２月１０日

鳳珠郡能登町字柳田イ部３番地
（ＴＥＬ　０７６８－７６－１２１１）
能登青翔高校編集委員会

寮生徒の日課

教　頭　　作　井　吉　幸

本校の鳳柳寮には現在、２５名の寮生徒が生活している。その内、９名が本校生徒であり、１６名が能登高校の生徒である。男女とも部屋の定員は２名で、学年、生徒の状況に応じて個室または相部屋として利用している。男子は大浴場だが、女子の部屋はユニット式のバスルームが設置されており、かなり快適に利用できるようになっている。

寮生徒の通常日課は表のとおりである。６時４０分起床、点呼、掃除後食堂に全員集合して朝食を摂る。寮長の「いただきます」の号令で一斉に食べ始め、「ごちそうさま」で食器を片づける。

能登高校の生徒は７時５０分に学校のバスに乗車して宇出津の能登校舎へ出発。本校の生徒は８時１０分から２０分の間に登校し、学校の日課が始まる。８時３５分のショートホームルームから１２時まで午前の授業を受けた後、寮へ帰り食堂で各自昼食を摂る。１２時４５分から午後の授業を受けて１５時４０分から終礼・掃除をし、その後部活動や放課後の活動をした後、寮へ帰る。

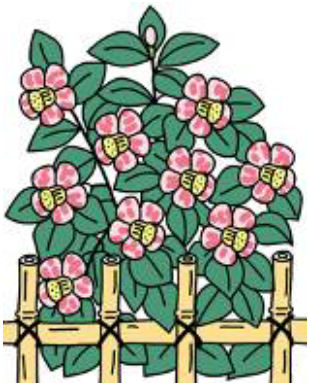
日　課　表　①

起　　床	６：４０	
点　　呼	６：４５～６：５０	寮生確認　訓話
掃　　除	６：５０～７：０５	巡回指導　点検
朝　　食	７：０５～　７：２０	朝食指導
予　　鈴	７：４０	
バ ス 出 発	７：５０	人数確認
登　　校	８：１０～　８：２０	ＡＥＤ、日誌
昼　　食	１２：００～１２：４５	検食　昼食指導
帰　　寮	１６：００～１９：３５	ＡＥＤ、日誌
夕　　食	１８：００～２０：００	夕食指導
入 浴 時 間	１８：３０～２０：１０	
学習時間①	２０：２０～２１：００	清掃点検　学習指導
学習時間②	２１：０５～２１：４５	学習指導
点　　呼	２１：５５	寮生確認
消　　灯	２２：００	各階巡回

帰寮時は必ず寮事務室の自分の名札を裏返して帰寮したことを報告し、夕食及び入浴を時間内に必ず済ませて夜の学習時間に備える。学習時間は自室で行い、他室への訪問は一切禁止されている。夜の点呼後は当然他室への訪問は禁止であり、消灯後は就寝しなくてはならない。学習時間中や消灯後は舎監の先生方が巡回指導にあたっている。

携帯電話は、帰寮後の学習時間前から翌日の朝食まで、事務室の各自の保管ケースに預ける決まりなので、使える時間帯は下校後から夜８時２０分までと朝食後から登校まで。自宅から通学する生徒に比べて大きく制限されている。

寮生徒の食事はきちんと栄養管理されており、食事チェックも細かく厳しく管理されている。毎日早朝から夜遅くまで規則正しい団体生活をしている。中学校までの自由な生活様式から規則に囲まれた、ある意味窮屈な社会での生活である。その中で食事のマナーや、コミュニケーション、物事の考え方、寮生同士のレクリエーションを企画することで親睦を深めたり、毎月誕生会を行い祝福したりする中でそれぞれがずいぶん成長してきたと思っている。自分では気づいていないかもしれないが、寮で学習したことがらは大きな財産として将来きっと役に立つことだろう。今後もさらに精進してほしい。



そして、このような中で３年間頑張った生徒たちを周りの皆さんは認めてほしいと願っています。

学年だより

３年１組　担任　堀　田　秀　男

現段階での就職内定率は 88.9%、進学は 77.8%です。残りの学校生活も僅かとなってきましたが、卒業時までには進路内定率 100%を目指し、進路担当者を中心に生徒、担任ともども努力をしています。

青翔高校最後の学年で、生徒数も少ない中、１１月６・７日の両日にわたり青翔祭が催されました。一人何役も担当し、これまで以上に盛り上がった文化祭でした。準備期間が余りありませんでしたが、早朝や放課後、休日を返上して頑張っていました。

一日目は体育館においてダンス、カラオケ、ビンゴの催し物を生徒・職員で楽しく過ごすと共に、午後は全員でお茶会を実施しました。茶道部の生徒が全生徒・職員にお点前を披露し、茶道部員以外の生徒の大半は初めてのお茶会を経験しました。たいへん良い企画であったと好評でした。

二日目の午前中は６名を１グループとして、加工品の販売、もちつき、カレー作りにそれぞれ分かれて活動を行いました。午後は生徒による発表会が行われました。３１Ｈの６名は４月から７月までの４ケ月間に渡り半促成トマト（授粉作業の省力化を目指したクロマルハナバチの導入効果と糖度を高めることを目的とした海洋深層水実習の噴霧効果について）栽培の調査研究について発表しました。３２Ｈの生徒は探究活動や介護福祉実習の体験発表を行いました。最後に、３１Ｈの濱野さん、３２Ｈの坂下さんによる紙芝居も行われ、少人数で協力しながら一生懸命取り組んだ素晴らしい青翔祭でした。

青翔祭前日には、第二回の漢字能力検定試験が実施されました。３１Ｈでは５名が受験し４名が合格しました。１名は４点足りず不合格となりましたが、次回の検定では間違いなく合格するものと思います。また、ワープロ検定試験で１級合格という輝かしい成果を収めた生徒もいます。

将来を左右する大切な進路決定の時期であり、文化祭などいろいろな行事が行われている中、目標を定め、その目標に向け、努力し合格を勝ち取った生徒に大きな拍手を送りたいと思います。これからの人生においても、常に何等かの目標を掲げその目標達成を目指し歩んで欲しいものと思います。

１２月１日から３日まで、後期の中間考査が行われました。この後、機関誌「青翔」の原稿作成をはじめ１２月１８日に日本農業技術検定試験、１月２１日に第三回漢字能力検定試験、２月に入ると高校生活最後の学年末考査が予定されています。生徒たちは一つ一つ地道に取り組み、成果を出していますので応援して下さい。

総務課　高　橋　志　未

行事報告と行事予定

１１月の行事報告

１１月　１日（月）	いしかわ教育ウィーク（～７日）
	「いしかわの教育」記念大会
１１月　５日（金）	第２回漢字検定
	石川の産業教育フェア
	（～６日、金沢近江町）
	石川の学校教育振興ビジョン
	実践事例発表大会
１１月　６日（土）	青翔祭①
１１月　７日（日）	青翔祭②
	豊かな心を育む県民大会
１１月１０日（火）	面接週間、いじめアンケート
	小型車両建設機械特別講習会
	（～１１日）
１１月１４日（日）	珠算・電卓検定
１１月２８日（土）	ワープロ実務検定

１２月、１月の行事予定

１２月　１日（水）～	１２月３日（金）
	後期中間考査
	「いしかわの教育」記念大会
１２月　７日（火）	球技大会（寮）
１２月１０日（金）	エイズ講演会
１２月２１日（火）	誕生会・クリスマス会（寮）
１２月２２日（水）	大掃除・全校集会・ＬＨＲ
１２月２４日（金）	保護者懇談会
１月　７日（金）	全校集会・服装検査・面接週間
１月１５日（土）	社会常識能力検定
１月２１日（金）	第３回漢字検定
１月３０日（日）	情報処理検定
１月３１日（月）	誕生会・大掃除（寮）

生徒会　　深　見　宣　夫
　　府　玻　美智子

ＰＴＡの方々の協力を得て、もちつきをしました。つきたてのお餅はおいしかった！

頑張って覚えたダンスを披露しました。
みんなかわいかった☺☺

青翔祭

青翔祭日程

１　日時　　平成２２年１１月６日（土）～７日（日）

１１月６日（土）

９：００～　　開会式
午前　　ダンス発表会・カラオケ大会
午後　　生徒全員参加のお茶席（１２：４５～）
　　一般公開準備

１１月７日（日）　一般公開

９：００～１４：００
午前　餅つき大会、販売・州衛焼き体験作品展示
　　食品加工生産物販売[食品実習棟前]
午後　生徒による発表会[音楽室]

カラオケ大会
普段見られないみんなの顔が見られました。

最後の青翔祭は生徒１８人で作り上げました。少ない人数で準備が大変でしたが、みんなで力を合わせて頑張りました。

介護福祉士国家試験に向けて

介護福祉系列担当　　高　橋　志　未

１１月から放課後補習をしています！！

介護福祉系列を選択している生徒４名全員が介護福祉士国家試験を受験します。介護福祉士国家試験は１次試験が１月３０日（日）にあり、本番まで２か月を切りました。生徒にも徐々にやる気が芽生え始めたのか授業での目つきが変わり、真剣な表情になってきたように思います。取り組みとしては、生徒の希望で１１月から放課後の補習を始めました。私が行くといつも黙々と自己学習している姿が見られます。

現在介護福祉士の社会的地位は高められつつあり、就職内定先から資格を取得してほしいと連絡があった生徒もいます。働いてから取ればいいなんて考えていては合格できません。卒業生を見ても、勉強時間が確保できない等の理由でなかなか取得できないようです。勉強時間を多く確保できる今が、合格する最大のチャンスであると自覚し、自分に厳しくなければいけません。学校では補習や模試など、できる限りの支援をしていますが、家庭での学習も不可欠です。１２月に入り、クリスマス、冬休みなど楽しいイベントがあったり、怠け心が出たり盛りだくさんとなりますが、そんな誘惑に負けてはいけないときです。社会に出てから充実した人生を送ってほしい、その思いで生徒とともに頑張っています。ぜひ保護者の皆様方も一声かけていただき、叱咤激励をお願いしたいと思います。

農林漁業祭り

農場　　竹　中　直　樹

10 月 16 日～17 日に農林漁業祭りが県産業展示館で開催され青翔高校はスイートポテト作りの体験を実施してきました。不慣れながらも頑張ってきた生徒の感想を載せたいと思います。

スイートポテト作りをいろんな人に教えるのがすごく大変で、少し先生方の気持ちが分かりました。なかなか上手く作り方を伝えられなくて仕上がりがいまいちだった時は辛かったです。でもいい経験ができたなと思いました。（大根谷美紀）

私は上手く教えられるか不安だったけど毎日のように練習した成果でスムーズに行えることができました。教えるのは難しかったけど終わった時の達成感やお客さんとふれあえたのはとても勉強になりました。（坂　真衣子）

はじめて農林漁業祭りに参加しました。思っていたより大変で人に教えるのはとても難しいことだと思いました。伝えることが上手くできなかったけれど終わってみればお客さんが喜んで帰ってくれたのが印象的で嬉しかったです。（山若　彩夏）

進路決定状況について

進路指導　　落　合　明　夫

就職の厳しさについては、高校生、大学生を問わずその状況がよく報道されています。石川県の高校生をめぐっても、前年同時期比での内定率はいくらか上回っていますが、まだまだ１００％には至っていません。本校でも年内決着を目指して関係方面と連携して努力しております。今年の特徴としては、介護福祉職場での合格率が 100％になっていること、地元能登地区での求人が極めて少ないことがあげられます。

尚、今年度については、就職の厳しさを想定して年度当初より、県当局・県教育委員会、石川労働局などが連携して対策をとってきました。７月の企業ガイダンスに始まり、１１月には未内定者を対象として企業面接会が金沢、小松、七尾の３地区で実施されました。この面接会は１月下旬にも計画されています。

進学面では、推薦入学での合格者が出ていますが、来年の１月中・下旬の一般試験に備えて、個別補習を受けたりしている生徒も若干おります。卒業準備期間（２月１１日以降）に入るまでには全員の進学先が決まることを期待しています。

進路の決まった生徒には、残り少ない時間ですが、進路先でのスムーズなスタートが切れるように、自動車免許の取得、社会人としての一般常識やマナーの習得、社会的な基礎力の修得など、一歩でも二歩でも自分を高めるような努力を願っています。

資格取組み状況と結果

教務課　　大隅　博幸

☆小型フォークリフト特別教育修了者［最大荷重１トン未満］

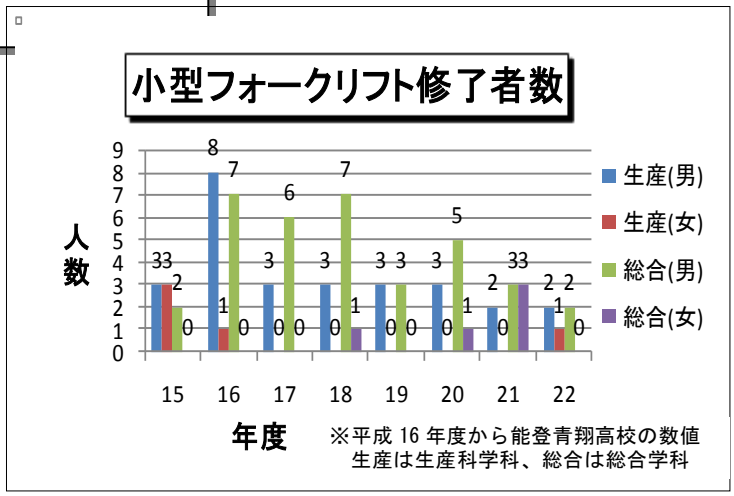
［１０月２６日（火）・２７日（水）　主催　コマツ教習所㈱　粟津センタ］

池田　敬太　　立川　晃司　　中田菜穂美
吉鎌　翔太　　松尾　一幸　　以上５名　※他校より２名が受講

＜感想＞
受講者Ａ：「フォークリフトを受講してとても良かった。」
受講者Ｂ：「フォークリフトを初めて運転して、とても難しかったけど、慣れたらとても楽しかった。」
受講者Ｃ：「念願だったフォークリフトの資格が取れて良かった。」

おめでとうございます

実技講習を受ける生徒の皆さん
於　本校畜産管理棟正面



☆第２回日本漢字能力検定［１１月５日（金）　主催　日本漢字能力検定協会］

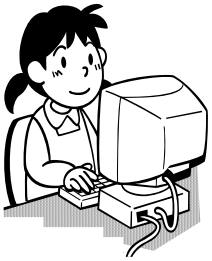
３級　池田　敬太
４級　中山　育美
５級　倉知　賢佑
６級　立川　晃司

各級内訳 18 名
２　級…１名
準２級…１名
３　級…７名
４級～…９名

☆ワープロ実務検定［１１月２８日（日）　主催　全国商業高等学校協会］

第１級　中田菜穂美

第２級　山若　彩夏



Ｈ１６…３名
Ｈ１７…５名
Ｈ１８…４名
Ｈ１９…３名
Ｈ２０…１名
Ｈ２１…２名

１級取得者は過去に１８名

☆今後の資格取得日程
１２月１８日（日）　農業技術検定
１月２１日（金）　第３回日本漢字能力